

どこに住んでいるの？

いよいよ小樽で一人暮らし！と思っても、坂の上に校舎がある商大では、住む場所選びは重要な問題。そこで、アパートの立地別メリットデメリットをお伝えします。



大学近く（坂の上）に住むと？

なんと言っても大学に近いことが何よりのメリット。朝が弱い人にはとてもおススメ。

しかし、周辺にスーパーやコンビニはないため、買い物のたびに坂を下らなければならない。正直煩わしい。駅や小樽の繁華街からも離れているので、その点を踏まえて入居を考える必要がある。

学生寮も大学近くにあるので、寮希望の学生も覚悟するべし。

坂の中腹に住むと？

スーパーもあり、大学と駅の間あたりでバランスの良い立地。一方で、そのためにどこに行くにも億劫になるという声も。

中腹近辺はアパートの選択肢が多いので、自分の生活リズムや部屋の善し悪しで決めるのが〇。

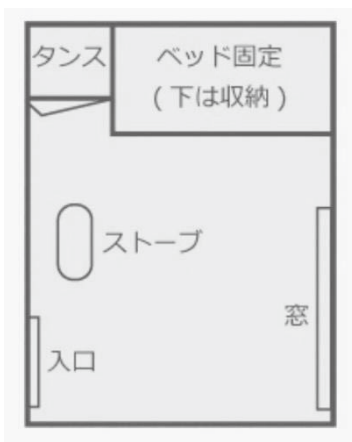
駅周辺（坂の下）に住むと？

買い物の利便性も高く、駅に近いので札幌や中心街以外のアルバイトの選択肢も増える。

しかし、当然大学へは遠い。駅から歩いて約30分かかるため、交通機関（バス、タクシー）を利用するとなるとその分の出費がかさむので注意が必要。

どこに住んでいるの？

○下宿生のお部屋（商大付近）



部屋の特徴

広 さ：約8畳ワンルーム
家 賃：63,000円
ガス代：約1,500円
電気代：約3,000円
水道代：家賃に含まれている

暮らしてきた感想

下宿の最大のメリットは、平日朝夕のご飯が出ることです。栄養とボリューム満点です。デメリットはトイレ、シャワー、洗濯機が共同でシャワー、洗濯には一回100円かかります。土日祝日はご飯が出ないので、自炊にも挑戦できます。住人はみんな商大生なので、困ったときも心強いです！門限もなく、夕食に間に合わないときはお弁当に食事を取り置きしてくれるのも決め手になりました。

○小樽で一人暮らしのお部屋（坂の中腹）



部屋の特徴

広 さ：14.7 帖
家 賃：51,000 円+管理費 3,000 円
ガス・灯油代：夏 5,000 円、冬 10,000 円
電 気 代：3,000 円
水 道 代：2,500 円

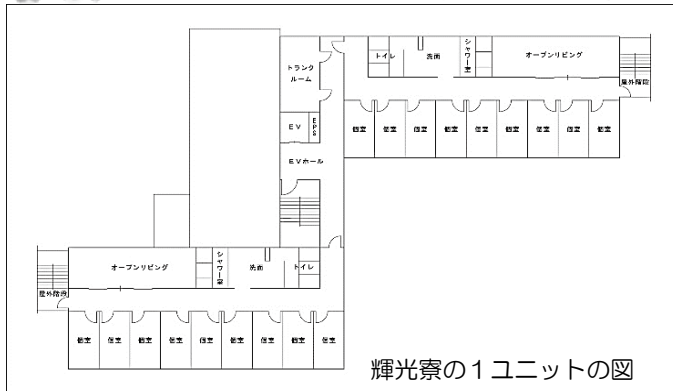
暮らしてきた感想

駅と大学のちょうど間ぐらいに位置していて、駅にも大学にも徒歩15分くらいでいけます。また、COOP やサツドラも近くて買い物もすぐに行けて便利です。部屋は広くて、友達もたくさん呼べちゃいます！収納やお風呂場の暖房など設備もバッチリ。

OUCPB2024
はじコラム

ながさきや【長崎屋】小樽駅前に鎮座する商業施設。スーパーやドン・キホーテ、100円ショップなどが入っており、商大生の頼りになる存在。

どこに住んでいるの？



部屋の特徴

広 さ：約6.5帖
家 賃：20,000円＋共益費500円（本紙発行日現在）
ガス代・電気代・水道代：3,500（夏）～7,000円（冬）

暮らしてきた感想

一人暮らしと言っても、キッチンやシャワーなど個人部屋以外の空間は共同です。入学式前から友達もでき、何かあったらすぐに誰かに助けてもらえます。寂しさや不安が少なく、寮独自のイベントも多く、たくさん知り合いを増やすことができます。

一人暮らしは不安という新入生におすすめで、道内・道外の学生はもちろん留学生もいるので、本当に様々な人と関われます。寮生活とても楽しいですよ！